

でやってきて、楽しそうに絵本を
読んだり、紙芝居を見たりしてい
る。そんな光景を見て、「ありが
たいな」と感謝しています。実際
に、大阪府議会も吹田市議会も現
地存続を望む決議が上がってい
ます。

吹田市が「存続なら財政援助」 と言ったが断って…

鳥越 吹田市長さんが、「存続のた
めに吹田市としても財政援助して
も良い」と大阪府に申し出られた
そうですが、府は断ったようです。
橋下知事は「何が何でも廃止する」
という方針のようですね。これ
は最初に寄贈したときの約束が違
ってきます。信義に反するやり方



府立図書館との統合が検討される国際児童文学館

といわざるを得ない。
有田 先日、知事と面談されまし
たね。新聞にも大きく報道されて
いました。

鳥越 大阪府が児童文学館の職
員を隠し撮りしていた問題があ
りました。黙って隠し撮りすると
いう手法も大問題ですが、知事は
「あれだけ議論したのに、職員の
働き方が変わっていないじゃな
いか」と「怒りのコメント」をさ
れました。でもこれは不思議なコ
メントです。第一に「主語がない」。

いったい誰と誰が議論したのか？
議論は何回で何時間したのか？
普通に考えれば、議論の相手は当
事者ですね。でも少なくとも私ど
も児童文学館を運営している独
立行政法人とは一度も議論して
いません。では職員と議論したの
か？職員と「橋下維新改革プロジ
ェクトチーム」とが話し合ったこ
ともない。では50万点に及ぶ蔵書
資料を提供した寄贈者とか？や
はり一回も議論していません。最
後に大阪府民と？府民も寝耳に
水だったわけで、結局、知事は一
度も関係者と話し合わずに、廃止
を決めておられるのです。

有田 それで吹田選出の府会議員
さんが「寄贈者に一言のあいさつ
もなしに廃止するのは失礼ではな

いか？」という質問があつて、知
事との面談が設定されたのですね。

「何が何でも廃止」と橋下言明。 「金の問題ではない」とハッキリ

鳥越 1月21日に知事とお会いし
ました。最初、面談時間は30分と
言われ、「短いな」と感じましたが、
実際の面談は約70分間でした。

こちらがひとこと言うと、知事
から二言も三言も返ってくるので、
長くなったのです(笑)。

面談して分かったことは、①廃止
の理由を財政難とされているが、実
はそうではない。知事はツッキリと「金
の問題ではありません」と言いまし
た。だから吹田市からの援助も断つ
たのだと思います。そして②効率
が悪い、いついていたのも実は違う。「来
館者の多少はどうでも良いこと」と。
有田 では何ですか？財政難とい
うのが廃止の理由だと思つてました
が？

鳥越 「何が何でも廃止したい」と
知事が思っているからです。知事は
文化や芸術を目の敵にされている
ところがあるようです。だからお笑
いのワッハ上方も大阪センチュリー交
響楽団も廃止。知事の幼少時代に
何があつたのかはわかりませんが、
この問題の原因は知事個人の心の



大阪センチュリー交響楽団 夏の夜、
恒例の野外コンサート(服部緑地公園)

中にあるようです。

有田 行政はトップの意思のみでは
進みません。明確な根拠もなしに、
ただ「潰す」だけでは、地方自治で
はなりませんよ。廃止してほし
い、という府民の声があるか、どう
してもやりくりできないという予
算などの明確な理由がない限り。

鳥越 面談時に、知事がハッキリと
「そんなに反対するのなら」蔵書を
寄贈者に返します！とおっしゃっ
た。私としても返していただけるな
ら返してほしいですよ。でも一方
で東大阪の府立図書館への移転費用
を、すでに予算計上しておられる。
また知事が「返す！」と言つても、
教育委員会が本当に返す意思が
あるのか？そもそも返していただ
けるのなら移転する必要はないわ
けですから。

有田 そもそも「返す！」と逆ギ
りする発想自体が問題ですね。も



ワッハ上方 上方演芸と上方喜劇の
歴史と文化を学ぶ常設展示も

よろしく願います。

有田 いま、大阪府は「現地存続」
を求める全会一致の府議会決議も
無視して国際児童文学館の廃止を
すすめるようとしています。知事の
姿勢は、府民の世論を無視して「自
分だけが正しい」と言わんばかり
です。私学助成削減、障害者や乳
幼児などへの医療費助成の削減、
ワッハ上方やセンチュリー交響楽
団など、文化行政の削減をすすめ
ようとしています。大型開発をそ
のままに、府民サービスを切りす
てるのではなく、不況で府民生活
が大変厳しくなっている時だから
こそ、大阪府は「府民生活を第一
に」考えるべきだと思います。今
後も力をあわせて奮闘しましょう。
本日はありがとうございました。

ともと大阪府が「寄贈してほしい」
と手を挙げたものですし、蔵書や
資料のおかげで府民だけでなく、
全国の児童文学にかかわる人たち
は大いに勉強できたわけですから。
文化・芸術というものは、利益を
生み出す商売ではないので、行政が
手を差し伸べて保護・育成するべ
きものですが、このような発言が続
くと、知事の見識を疑いますし、
何といつても子どもへの愛情が感じ
られませんね。

創作児童文学―若手作家 に頑張ってもらいたい

鳥越 知事にはお子さんが7人お
られて、「子どもが笑う府政」と公
約されていますけれど(笑)。この
年になってよもやこんな難題に直面
するとは思いませんでした。
余生はゆつくりと過(すご)そうと考
えていたのに(苦笑)

有田 最後に児童文学について。鳥
越さんは、日本の児童文学の質が低
下していると思っておられますが、
鳥越 創作児童文学のレベルが特に

下がっています。海外の翻訳本の方
が、面白いですね。若手作家に頑張
ってもらいたいのですが、どうも日本
人作家の才能がテレビゲームに流
れているようですね。ゲームの世界で
当たれば、儲かりますからね。
有田 マンガはどうですか？日本のマ
ンガ文化は国際的にも評価が高いの
ですが。

鳥越 私はマンガはあまり読まない
のですが、日本のマンガが質的に発
展したのは、手塚治虫さんと白土
三平さんに負うところが大きいです
ね。現代のマンガは、まだお二人を
越えていない。どうしても「テレビゲ
ームのような」マンガになつてますね。

有田 鳥越さんは各地で「子ども
の本にかかわる仕事をしているから
こそ、平和の大切さを感じる」とお
っしゃつてますが。

トップに対し 「誰も反対できない社会」 は恐ろしい

鳥越 私は1929年の生まれで、
物心ついたころには15年戦争が

トップダウンの手法に疑問 文化否定の橋下知事